身体的拘束を行わない方針について

当院では、患者様の尊厳と人権を尊重し、身体的拘束を行わないことを基本方針としております。

身体的拘束は、患者様の身体や心に苦痛を与え、生活機能の低下につながる可能性があるため、できる限り実施しないよう努めております。そのため、転倒・転落やチューブ類等の自己抜去などの危険を予防するために、環境整備、見守りの強化、定期的な訪室など、身体的拘束に代わる方法を検討し、安全確保に努めてまいります。

なお、患者様の生命または身体を守るために、緊急やむを得ない状況が生じた場合には、身体的拘束以外の方法を十分に検討したうえで、関係する指針および院内手順に従い、慎重に対応いたします。

身体的拘束実施率の推移

当院における身体的拘束の実施状況（直近３ヶ月の平均値）を公表いたします。

対象期間：２０２６年８月～１０月

病棟	身体的拘束実施率
療養病棟	０％

上記の身体的拘束実施率は、厚生労働省「身体的拘束最小化推進体制加算」の基準に基づき、当該入院料の延べ算定日数に対する、実際に身体的拘束が行われた日数の割合を算出しています。

夢前会　金田病院